

## 健康支援課 ブース展示内容

糖尿病の人は、健康な人に比べて1.2倍と高い確率でがんになることがわかっています。注意したいのは、がんの早期発見にはがん検診が必要であり、糖尿病の診療のなかでは、がんの早期発見のための検査は行われないう点です。

また、歯茎などの歯周組織が炎症を起こす歯周病も糖尿病の合併症といわれるようになりました。歯周病の治療によって慢性炎症が改善するとインスリン抵抗性が軽減され、血糖コントロールも改善されると言われています。

今日は、一人ひとりの年齢に応じた「受診できるがん検診」について保健師が相談のるとともに、「歯周病やがん」に関する情報提供を行います。

- 一人ひとりの年齢に応じた「受診できるがん検診」のご相談
- 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん等、がんに関するパンフレットや歯周病など歯に関する展示など情報提供
- ピンクリボン活動のポケットティッシュ配布
- キシリトールガム配布

## 地域保健課 ブース展示内容

糖尿病の治療には、食事療法、運動療法、薬物療法の3つの方法がありますが、食事療法はどのような治療をしている人でも必ず行わなければならない治療の基本です。

しかし、健康食は味が薄くておいしくない、外食については美味しいがカロリーが高い、塩分が多い、またカロリーコントロールが難しいといった声が聞かれます。

そういった現状を踏まえて全国的にも先駆的取り組みをしているところが年々増えてきています。

本市においても、糖尿病の患者さんや健康に気をつけたい方も安心して外食が楽しめるメニューを提供していただける協力店の普及が必要と考え、現在募集を行っております。

本日は、「伝えたい健やかおとなメニュー推進事業」のご案内と糖尿病食のフードモデルの展示、「自分にあった1日の摂取エネルギー量」の計算、低カロリー食品、低たんぱく調整食品などの食品サンプルやヘルシーレシピ集などを配布を行います。食品サンプルには数に限りがございますので早めのご来場をお待ちしています。

- 糖尿病に関するパンフレットや1日1600kcal 献立モデル展示など情報提供
- 市制90周年記念事業「伝えたい健やかおとなメニュー」推進事業の案内
- サンプル等配布（内容：低カロリー・たんぱく調整食品、減塩食品、ヘルシーレシピ集）
- 「自分に合った1日の摂取エネルギー量」の計算